

ドリル2: So, Satoshi-san, are you enjoying it here so far?

見本例1

Yes, thank you, Chris.

I have my family with me now, too.

So, I'm really starting to feel at home here.

いやあ、クリスさん、ありがとうございます。おかげさまで、家族もこっちに来ましたから、これで、本当にここで落ち着いてきましたよ。

to have my family with me 家族が一緒にいる

やまと言葉 have を文字通り「持つ (= 所有)」という意味で理解するとピンと来ませんね。have は、「所有」の感覚よりもっとニュートラルで、「ある」といったような感覚です。ここのように、[Have + もの + 状態] で広く使われますが、主語が不特定の we などであれば、ますます「所有」の感覚ではなく、単に「まずものがある、それがどういう状態だ」ということを言っているだけです。状態を表す部分は、動詞の原形、現在分詞、過去分詞、ここのように前置詞で情報が足される場合など、さまざまな形をとります。

We had our sales go up by 40% last year.

(まず売上げがあって、それが伸びる状態になった 去年、売上げが40%伸びました)

I have a friend of mine living right next to me.

(まず友達がいて、私のすぐ隣に住んでいる状態 友人がすぐ隣に住んでるんですよ)

to feel at home くつろいでいる、落ち着いた気持ちでいる

慣用表現 「at home 家に居る」ような気分である、というのが文字通りの意味です。もっとも慣用的な表現は、人を招いたときなどに言う以下の慣用表現。

Please feel at home. (おくつろぎください。)

見本例2

Yes, of course.

Everything is new and exciting to me. And people here are very supportive.

I am really enjoying working here, Chris.

ええ、もちろん。すべてが新しく、面白いですよ。それに、この人たちも、皆さん、とてもご親切にしてくださるので、おかげさまで、ここでの仕事はとても楽しんでいますよ。

Everything is new and exciting. すべてが新しく面白い。

慣用表現 仕事にしろ生活にしろ、積極的に新しいことに挑戦していくことが美意識にあるアメリカ文化では、定型表現と言ってよいほどよく使われる表現です。

supportive 親切的な、応援してくれる

文化解説 これもアメリカ文化では非常に大切にされる特質です。人柄として supportive な人というのは、ほめ言葉であるだけでなく、特に上司のような上に立つ役割の人には求められる資質です。単に親切という以上に、支援・応援・援助を惜しまない感覚です。